

岩出山中

SDGs活動 文房具送る



これがイチオシ

お年寄りに元気届ける

岩出山中学校では、2020年度から大崎市社会福祉協議会岩出山支所や地域の民生委員の方と連携し、お年寄り世帯に「ことばのギフトカード」を届けています。

カードは、伝えたい思いを新聞から切り取った言葉や写真でレイアウトします。お年寄りの方からは「真心が伝わりましたよ」「元気をもらいました」とのメッセージが返ってきました。コロナで活動が制限される中、笑顔が生まれるカード作りを新たな伝統として大切にしていきます。

学校名 大崎市立岩出山中学校
所在地 大崎市岩出山松沢202の1
創立 1996年
電話 0229(72)4441
校長 石川 晃
生徒 191人

岩出山中学校では、NIE(教育に新聞を)の学びを生かしSDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいます。昨年度は「ミャンマーの子どもに文房具を」と訴え、不要な文房具を集め、宮城・ミャンマー友好協会に寄付しました。活動は、ミャンマー国軍のクーデターで、子どもが奪われていることを伝えた新聞記事「祖国助けて」を読んだことがきっかけです。生徒会を中心に活動し、地域の方々からも協力をいただき、段ボール約4箱分

の文房具を寄付することができました。今年1月には、日本への亡命を希望して難民申請を行ったサッカー選手ピエ・リアン・アウンさんとのオンライン交流も実現しました。アウンさんは「ミャンマーの未来のために、自分が何をすべきなのか考えている」と語っていました。「岩中SDGs」の活動を通して、平和がいかに幸せなことなのか、見つめ直すことができました。私たちができることを探しだし、取り組みを継続していきます。



ミャンマーの子どもたちへ希望と思い込めた文房具支援(しえん) (前列は2021年度卒業生)

編集委員 今野希星、三塚優奈(3年)
指導教員 森岡紗也

ミャンマーの平和願う

わが校わがまち スクール通信



次回は
山下小(山元町)
郡山中(仙台市)

異学年でペア 絆を強める

金剛沢小



これがイチオシ

自然いっぱい天沼公園

金剛沢小学校の近くには、豊かな自然に囲まれ、ホテルも集う天沼公園があります。学校から歩いて5分の場所で、子どもからお年寄りまでが集まる憩いの場になっています。

季節の移り変わりを感じられる天沼公園では、低学年が生き物探しや自然観察に出かけて楽しんでます。また、地域の方と一緒に清掃活動を行ったり、3年生と6年生が合同で落ち葉拾いを行ったりと、大切な場所になっています。これからも天沼公園の自然を守っていききたいと思います。

学校名 仙台市立金剛沢小学校
所在地 仙台市太白区金剛沢1の1の1
創立 1974年
電話 022(245)6553
校長 斎藤 雅人
児童 458人

楽しくコミュニケーションタイム

金剛沢小学校では本年度から1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生のように異学年が「ペア」になって交流を始めました。絆を強め、笑顔があふれるようになってほしいという願いを込めて「ここにタイム」と呼んで取り組んでいます。

5月からスタート。運動会の本番前には、互いに励ましのメッセージを集めて、送り合いました。修学旅行前には1年生から6年生に旅のお守りが渡されました。また、1カ月に1回、



コミュニケーションタイムで交流を深める1年生と6年生

編集委員 大鐘あかり、佐々木佳大、斎藤李桜、桑島莉央、三品ミリヤ(6年)
指導教員 星亜香菜